



日本共産党中央区議会議員

奥村あきこ レポート



奥村あきこ事務所 中央区月島2-7-2
電話 3531-7136
区議団控室 電話 3546-5575
中央地区委員会 電話 3551-6820

区民のみなさんの要求を届ける

全900項目の予算要望書を提出



予算要望を提出する日本共産党区議団。左から齋藤副区長、私、奥村あきこ、おぐり智恵子議員（12月23日）

日本共産党中央区議会議員団は、

12月23日、日頃区民のみなさんか
ら寄せられている切実な要求など
をまとめた「2023年度中央区
予算編成に関する要望書」を山本
泰人区長に提出しました。

毎年提出している要望書ですが、
今回は全900項目となりました。
その中から特に16項目を「緊急
要望」とし、申し入れ、懇談を行
いました。

要約、抜粋してご紹介します。

▼学校給食の無償化

憲法26条「義務教育は無償」に
そくし、学校給食無償化を葛飾区、

北区に続き、中央区でも実現を。

▼国民健康保険料の引下げ

検討中の新年度の保険料は1人
当たり約6%の値上げです。一般
会計から国保会計への繰入金を以
前のように増やし、値上げ中止を。

▼補聴器購入費の補助の増額

現行3万5千円上限の購入費助
成増額と、再購入の助成も実施を。

▼エアコン設置費の助成拡大

国の助成制度は新規に生活保護
を受給する世帯に限定されている
ため、以前からの受給世帯や高齢
者世帯、生活困窮世帯などに対し
ても助成を行うこと。電気代の補
助も行うこと。

▼学童クラブの設置

児童館内だけでなく、早急に学
校内での学童クラブ設置を。

▼教員の確保

昨年のように4月に教員が欠員
のまま新学期スタートという事態
をうまないよう、東京都に教員の
確保を確実に行うよう強く求める
こと。区としても独自に非常勤講

師の採用をすすめるなど教育課程
に支障がないようにすること。

▼感震ブレイカーの設置推進

都が昨年発表した首都直下地震
の新たな被害想定で推奨され、23
区中12区で実施されている「感震
ブレイカー」の設置費助成を。

▼男女の賃金格差の是正

今年から始まる男女別賃金の公
表制度をいかし、賃金格差などジェ
ンダーギャップ解消の施策推進を。

予算要望全文は、区議
団HPに掲載中です。↓



なんでも 生活相談

3546-5563 (区議団控室)
3551-6820 (地区委員会)

無料 法律相談

毎月第3火曜日3時から
要予約 連絡先は同上



学年で分ける計画は再検討を

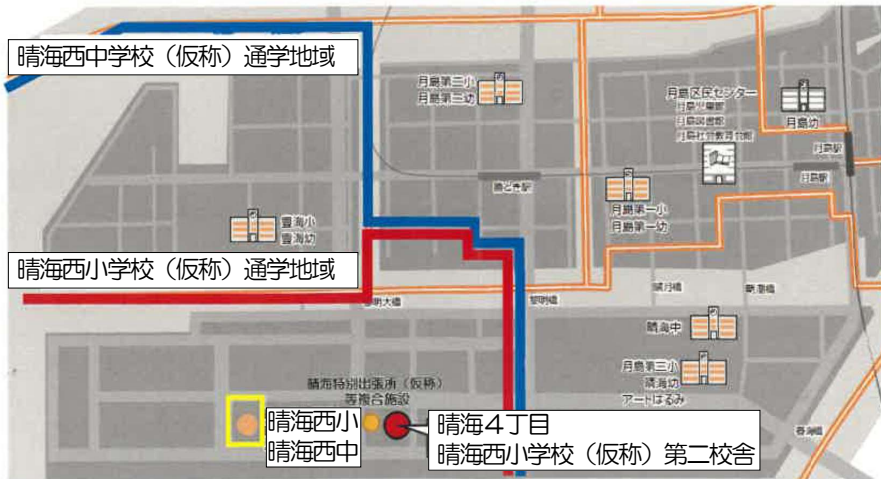
晴海選手村跡地のマンション群「晴海フラッグ」のまちびらきに合わせ、晴海5丁目では2024年4月開校に向け、晴海西小学校（仮称）及び晴海西中学校の建設がすすめられています。

そんな中、区が確保していた晴海4丁目の用地にも、児童数の増加を見込み2026年着工で小学校を整備する計画が、12月7日の区民文教委員会で報告されました。

- ▼晴海西小学校本校舎
(晴海5丁目)・・・4年～6年生
- ▼晴海西小学校第二校舎
(晴海4丁目)・・・1年～3年生

と、学年によって学校を分ける計画となっていますが、そのデメリットや、同じ学校に1年～6年生がそろいう意義など、小学校のあり方が根本から問われる問題です。

私は、区民文教委員会で、幅広い角度から再検討し、拙速に計画をすすめないことを求めました。



区資料より

有料は23区で中央区だけ 情報公開手数料は無料に

開かれた区政のために

区が保有する区政情報の開示を区民が請求する権利を保障するとともに、区民の区政への参加を促進するのが「情報公開制度」で、その開示のために区民が支払うのが情報公開手数料です。

私はこれまで議会での質問や予算修正案の提出、今回提出した予算要望書でも無料とするよう求めてきました。

閲覧1件につき300円

区は「区民よりも事業者などからの請求が多いので受益者負担として適切」「情報公開審議会でも妥当とされている」旨の否定的な答弁を繰り返してきました。

現在、中央区の手数料は閲覧1件につき300円となっており、23区で情報公開手数料を徴収しているのは品川区と中央区の2区のみでした。

しかし、事業者からの請求が同様に多い港区や渋谷区などは既に無料であり、情報公開審議会でも妥当とされたのは30年も前のことです。

ところが今年4月から品川区が無料とすることを決めため、残るのは中央区だけとなっています。

情報公開手数料は早急に無料にすべきです。



軍事費2倍化ストップを訴え
(勝どき交差点にて／12月27日)



区政報告会を開催
（フーケ21にて／11月20日）